

香川県糖尿病療養指導士
看護ネットワーク
Qの会
第43号
令和8年4月
広報部

第39回「Qの会」
研修会開催

11月30日香川大学において「Qの会」第39回研修会が開催されました。今回は「糖尿病看護のきほんのきパート2」というメインテーマで講演、グループワークが行われました。

講師はとみおか内科クリニック管理栄養士の山本智美先生をお迎えし「食事療法の基本的な考え方」と、回生病院糖尿病看護特定認定看護師の西山紀子先生をお迎えし「注射療法をする方への看護の基本」について講演がありました。

グループワークでは「療養支援のお悩み解決第二弾」とりて悩まないでベテランナースに聞いてみよう」というテーマで糖尿病患者さんの指導で今、現在悩んでいることなどを話し解決策をグループ内で共有、質疑、意見交換をし、グループごとに発表を行いました。



研修会アンケート結果

第39回研修会参加46名のうち31名より回答をいただきました。

講演会についての意見として「西山先生の追突事故の話はとて驚きました。低血糖などの指導の大切さが改めて理解できた。」「インスリンを投与する患者さんの気持ちになって、指導やサポートをしていきたい。」「などご意見がありました。グループディスカッションについての意見として「グループディスカッションの時間がもう少し長くあると嬉しいです。」「グループディスカッションでは、クリニックの看護師さんの関わり方やどう患者さんと接しているかを聞いて良かったです。自分では思いつかない療養支援方法が学べてよかったです。」「グループワークがあると、他の病院のことが聞けて良かったです。」といった意見をいただきました。

今後の研修会のテーマについて「患者教育」「ポンプ療法」「医療安全」「心理」が多くありました。



香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」創立20周年記念式典及び第40回研修会のご案内

日時：令和8年6月28日（日）9時から17時30分
場所：香川大学医学部看護学科305教室

★ホームページから申し込みください

学芸会・研修会のご案内
認定更新のための研修単位が取得できる予定の研修会をお知らせします。

★第69回日本糖尿病学会年次学術集会：第2群4単位
日時：令和8年5月21日（木）23日（土）
場所：大阪国際会議場 他

★第13回JADDEC年次学術集会：2群4単位
日時：令和8年7月18日（土）・19日（日）
場所：京都国際会議場

★第31回日本糖尿病教育・看護学会学術集会：第1群または第2群4単位
日時：令和8年9月26日（土）・27日（日）
場所：大阪国際会議場

「私とネコと糖尿病」

小豆島中央病院 竹原美妃

私には二つの代名詞があります。それは「ネコ」と「糖尿病」です。
母がネコ好きのため、私は生まれた時からずっと猫と一緒に暮らしています。普段から猫の話をしたりネコグッズを持っているため、周りの人から「あそこ猫がいたよ」「ネコグッズが売っていたよ」と教えてくれるようになりました。どうやらネコを見ると私を思い出さすようです。

ネコと同様に、糖尿病に關することで困った事があると、なぜかみんな私に連絡してきてくれます。糖尿病のことは私に聞いた方がいいと思われているようです。血糖測定器のこと、インスリン注射のこと、教育入院のこと、フットケアのこと。糖尿病に關係していることは何でも連絡してくれます。おかげで、みんながどんな事に迷い、考えているのかを知ることができ、どうしたらみんなの悩みが減っていくのかを考える機会が出来ます。ただ、私のほんの少しの知識では出来ない事の方がいっぱいあります。そんな時に頼りにしているのが「Qの会」です。年に2回の研修会に参加し、そこで私の悩みを聞いてもらうことが出来ます。また、みんなの話を聞くことで、みんなも同じように悩みを抱えていることを知り、私だけではないと孤独感を拭い去ることが出来ます。そして、糖尿病看護を頑張っているみんなと顔を合わせる事で、私のモチベーションアップに繋がっています。

その「Qの会」の理事として昨年より参加させていただけるようになりました。まだ始まったばかりなので、分からない事が多くご迷惑をおかけしている事が多々ありますが、先輩方と一緒に悩みや不安を解決していきながら糖尿病看護をしていける環境作りをしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。



◆編集後記 Qの会の会員が減ってきているのが気がかりです。会員になってくれそうな人がいたら声かけをお願いします。仲間が増えますように。
小松原たか子・串田久美

発行所 香川県糖尿病療養指導士看護ネットワークの会
http://www.qnka.or.jp